

アルミナセメント UAC 50 & 70N

01

化学製品と会社に関する情報

A. 製品名	アルミナセメントUAC 50, UAC 70N
B. 製品の勧告の用途と使用上の制限	
勧告の用途	不定形耐火物のバインダー、各種の炉の保守
使用上の制限	データなし
C. 供給者情報（輸入品の場合の緊急連絡先）	
会社名	(株)ユニオン
住所	ソウル市中区小公路94 (OCIビルディング13階)
緊急連絡先	02)757-3801~5

02

危険有害性

A. 危険有害性の分類	深刻な眼損傷/眼刺激: 分類 2
B. 予防措置文句を含む警告表示項目	
シンボル	警告
注意喚起後	H319: 眼刺激
注意書き	
予防	P264: 取扱後は取扱部位をよく洗うこと。 P280: 保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。
対応	P305+351+338: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 P337+313: 目の刺激が続く場合: 医師の診断/手当を受けること。
保存	データなし
廃棄	データなし
C. 有害、危険成分類基準に含まれてないその他の有害、危険性	
保健	1
火災	データなし
反応性	0

03

組成及び成分情報

物質名	異名（慣用名）	CAS No.	含有率(%)
セメント、アルミナ、科学的S	OHS53205;	65997-16-2	100 %

04

応急措置

A. 眼への接触	物質と接触時、直ちに20分以上眼を洗い流すこと。
	出来ればコンタクトレンズを外すこと。
	直ちに医師の治療を受けること。
B. 皮膚に付着して場合	直ちに医師の治療を受けること。
	物質と接触時、直ちに20分以上洗うこと。
	汚染された衣服や靴を身体から除去し、十分な水で洗い流すこと。
C. 吸入毒性	軽い皮膚接触 : 汚染された皮膚の拡散を防止すること。
	ほこりや煙に露出された場合、新鮮な空気に被害者を移動させること。
	呼吸しない場合には、人工呼吸を行う。
	呼吸が困難である場合、酸素吸入を行う。

D. 飲み込んだ場合	直ちに医師の治療を受けること。
E. 医師に関する注意事項	医療従事者は、該当物質を知った上で、保護措置を取ること。

05 火災時の措置

A. 消火剤	この物質を消火するときは、発泡体、CO ₂ またはスプレーを使用すること。 窒息消火の際は乾いた砂や土を使用すること。
B. 特有の危険有害性	燃焼または熱分解は、刺激的で非常に有毒なガスを引き起こす可能性がある。 加熱により爆発するおそれがある。 いくつの物質は燃焼出来るが、容易に発火されない。
C. 消火に必要な装備と予防措置	不燃性で、物質自体は燃焼しないが、高温での分解により腐食性又は有害な煙を引き起こすおそれがある。
	漏洩されると自然汚染のおそれがある。 一部は高温で輸送されることがある。 目や皮膚に接触した場合、刺激するおそれがある。 消防士が処分するため、飛散防止のために溝を掘ること。 危険でない場合、容器を火災現場から他の場所に移動させる。

06 漏出時の措置

A. 人体を保護するために必要な注意事項	こぼれた物は拭き取り、保護具の注意事項に従うこと。 すべての点火源を取り除くこと。 危険でなければ、漏れを止める。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 拡散しないよう、ビニールシートで覆うこと。 避けるべき物質や条件に注意すること。
B. 環境に対する注意事項	地下水、排水口、地下室、密閉空間にこぼれた物質が流入するのを防止すること。
C. 凈化方法	流出物を乾いた砂や土などの引火性物質で吸収し、化学廃棄物容器に入れること。 液体を吸収し、洗剤と水で汚染された部分を洗い流すこと。

07 取り扱い及び保管上の注意

A. 安全な取り扱いのための注意事項	触った部分は、取り扱い後に十分に洗い流します。 空になんでも、MSDSやラベルに記載されているすべての注意事項に従って、残余物を確認すること。 避けるべき物質と条件に注意すること。 作業中は、技術的な管理方法と個人用保護具を参照/使用すること。
B. 安全保管条件	空のドラムから水を抜き、正しく閉じ、すぐにドラムレギュレータに戻すか、正しい指定場所に戻すこと。

08 暴露防止及び保護措置

A. 化学物質の漏出基準、生物学的漏出基準	
国内規定	データなし
ACGIH 規定	TWA, 1 mg/m ³
生物学的漏出基準	データなし
B. 適切な工学的管理方法	作業場近くに洗面台と非常用シャワー設備を設置すること。
C. 個人用保護具	
呼吸用保護具	国家安全管理局と保健機関などに認証されて、漏出された粒子成分の物理化学特性にあう保護具を着用すること。
保護眼鏡	データなし
保護手袋	データなし
保護衣	データなし

09 物理的及び科学的性質

A. 物理的状態	
外観	個体粉末
形状	灰色又は白色

B. 匂い	無臭
C. 臭気限界	データなし
D. pH	11.4 (25°C, 濃度 10g/l)
E. 融点・凝固点	データなし
F. 沸点・初留点及び沸騰範囲	~
G. 引火点	データなし
H. 蒸発速度	データなし
I. 燃焼性（個体・気体）	不燃性
J. 燃焼又は爆発範囲の上限・下限	-/-
K. 蒸気圧	データなし
L. 溶解度	データなし
M. 蒸気密度	データなし
N. 比重	2.238 (g/cm³ at 26.9°C)
O. n-オクタノール/水分配系数	データなし
P. 自然発火温度	(自動可燃性なし)
Q. 分解温度	データなし
R. 粘度	データなし
S. 分子量	データなし

10

安全性及び反応性

A. 科学的安全性及び危険有害反応可能性	データなし
B. 避けるべき条件	データなし
C. 混触禁止物質	データなし
D. 有害な分解成分	データなし

11

有害性情報

A. 可能性のある暴露経路に関する情報	データなし
B. 健康有害性情報	
急性毒性	
経口	LD50 > 2000mg/kg (実験種 : ネズミ, OECD TG 423, GLP)
経皮	LD50 > 2000mg/kg (実験種 : ネズミ, 死亡なし, OECD TG 423, GLP Analogues CAS No. 12042-78-3, 21056-98-4)
吸入	Mist LC50 7.6mg/l 1 hr ネズミ (OECD TG 403, Analogues CAS No. 1344-28-1)
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ試験: 無刺激 OECD TG404, GLP. 総合刺激指数 = 0, Analogues CAS No. 21056-98-4
眼に対する深刻な損傷/刺激性	重度の眼の損傷の結果/鶏卵を使用する刺激試験 ICCVAM 推奨されるテスト方法 プロトコル, GLP, 眼の刺激 総合刺激指数 = ca. 11.06 重度の眼の損傷の結果/刺激に関するウサギ試験, OECD TG 405, GLP, 3~21日で収まる可逆的刺激 角膜指数 = 0-0.66/4, 虹彩指数 = 1/2, 結膜指数 = 3/3, 結膜浮腫指数 = 2.33/3 類似物質 CAS No. 21056-98-4
吸入器感作性	データなし
皮膚感作性	モルモット試験における非高感度, OECD TG405, GLP, Analogue CAS No. 21645-51-2
発がん性	
産業安全保険法	データなし
雇用労働部からの通知	データなし
IARC	データなし
OSHA	データなし
ACGIH	A4
NTP	データなし
EU CLP	データなし
生殖細胞変異原性	体外における微生物の逆変異試験: OECD TG 471, GLP, 陰性, 体外で行う哺乳動物培養細胞代謝活性化染色体変形試験: OECD TG 473, GLP, 陰性, 代謝活性化にかかわらず, Analogues CAS No. 97660-35-0 哺乳類赤血球の生体実験における微小核実験: OECD TG 474, GLP, 陰性 Analogues CAS No. 21056-98-4

生殖毒性	ネズミにおける胎児毒性研究 : OECD TG 414, 非生殖毒性, NOAEL other=胎生毒性/催奇性=266mg/kg bw/day, Analogues CAS No. 21645-51-2
特定標的毒性/全身毒性（単回暴露）	データなし
特定標的毒性/全身毒性（反復暴露）	ネズミにおける反復投与28日間の経口毒性試験: 死亡なし. NOEL=1.000mg/kg bw/day Analogues CAS No. 21056-98-4 ネズミにおける反復投与90日間の慢性吸入試験 : OECD TG 413, 高結節性肺線維症濃度注入, NOAEC powder=70mg/m ³ air, Analogues CAS No. 1344-28-1
吸引性呼吸器有害性	データなし

12

環境影響情報

A. 生体毒性	
魚類	LC50 > 100mg/l 96 hr etc. (Danio rerio, OECD TG 203, GLP Analogues CAS No.97660-35-0)
甲殻類	EC50 5.4mg/l 48 hr Daphnia Magna (OECD TG 203, GLP Analogues CAS No.97660-35-0)
鳥類	EC50 3.6mg/l 72 hr etc. (Desmodesmus subspicatus.)
B. 残留性・分解性	
残留性	データなし
分解性	データなし
C. 生体蓄積性	
濃縮性	データなし
生分解性	データなし
D. 土壌移動性	データなし
E. その他の有害性	鳥類: 72h-NOEC Desmodesmus subspicatus=2.6mg/l OECD TG 201, GLP Analogues CAS No.97660-35-0

13

廃棄上の注意

A. 廃棄方法	データなし
B. 廃棄上の注意事項	廃棄物管理法に基づいて容器や内容物を廃棄すること。

14

輸送上の注意

A. 国連番号	国連が定めた危険物質の分類に関する情報はない。
B. 国連適切輸送名	該当なし
C. 輸送上の危険ランク	該当なし
D. 容器等級	該当なし
E. 海洋汚染物質	該当なし
F. 輸送の特定の安全対策及び条件	
火災時の非常措置	該当なし
漏出時の非常措置	該当なし
G. IATA (国際航空運送協会)	該当なし

15

適用法

A. 韓国産業安全保健法	管理対象有害物質
	作業環境測定対象物質
	特殊健康診断の対象物質
B. 韓国有害化学物質管理法	データなし
C. 韓国危険物安全管理法	データなし
D. 韩国廃棄物管理法	データなし
E. 国内外の法律による規制	
韓国の規制	
韓国残留性有機汚染物質管理法	該当なし
韓国外の規制	
米国管理情報 (OSHA regulation)	該当なし
米国管理情報 (CERCLA regulation)	該当なし

米国管理情報 (EPCRA 302 regulation)	該当なし
米国管理情報 (EPCRA 304 regulation)	該当なし
米国管理情報 (EPCRA 313 regulation)	該当なし
米国管理情報 (ロッテルダム物質条約)	該当なし
米国管理情報 (ストックホルム物質条約)	該当なし
米国管理情報 (モントリオール物質議定書)	該当なし
EU 分類情報 (固定分類結果)	該当なし
EU 分類情報 (警告語)	該当なし
EU 分類情報 (安全情報語)	該当なし

16

その他の情報

A. 資料源	
ECHA	
B. 最初作成日	2013-05-24
C. 改定番号及び最終改定日	
改定番号	3
最終改定日	2017-07-10
D. その他	